

1. 件 名：原燃輸送（株）による核燃料輸送物設計承認申請（NFT-14P型）に係るヒアリング（1）

2. 日 時：令和5年6月22日（木）13時30分～15時15分

3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者：（※はTV会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門

松本企画調査官、日坂管理官補佐、甫出安全審査官、小野安全審査官、
山後安全審査官、山口係員

原燃輸送（株）

設計・開発部長 他4名（うち1名※）

三菱重工業（株）

機器設計部 主席技師

5. 自動文字起こし結果：別紙のとおり

音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。

6. その他：

【原燃輸送（株）からの配布資料】

資料1 核燃料輸送物設計承認申請の概要について（NFT-14P型）

以上

時間	自動文字起こし結果
00:00:02	原燃輸送株式会社とのヒアリングを開始いたします。
00:00:06	まずですね不開示情報は発言しないように注意してしまいました 場合にはその場でその旨の
00:00:15	発言をするためには、
00:00:19	一応、発言しないときマイクオフにしたりとか、お願いします。
00:00:25	聞こえないときは
00:00:28	その旨、
00:00:38	例えば、
00:00:40	平井。
00:00:42	まず最初にメンバー紹介。
00:00:46	からですけれども、
00:00:50	それから、
00:00:55	新たに今回、この
00:01:03	渡さん。
00:01:08	あの、この審査だけ。
00:01:15	それから、
00:01:17	今現在、
00:01:19	はい。
00:01:22	じゃ、まず今日4人減少ます。
00:01:27	N-Sの方からは由井。
00:01:32	中間
00:01:34	やっぱ、
00:01:36	あともう1人ですね、影響。
00:01:38	JC工業、
00:01:39	から、
00:01:41	富田さん。
00:01:42	読み、
00:01:44	よろしく願いいたします。
00:01:51	例えば、いつもの通りこちらを持っていく。
00:01:57	もう対象、せっかくもOK。
00:02:02	規制庁の35ですけれども、今回の申請の概要等について原燃輸送の方 からまずちょっと、手短にご説明をお願いしたいんですけれども。
00:02:12	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:02:14	ネットワークを作ると。
00:02:18	今回の申請の、
00:02:21	内容ですね我々の方で、
00:02:24	しております NT98P 型、
00:02:27	これを昨日、
00:02:29	関しまして、
00:02:32	この資料は、一応、
00:02:34	春まで来て、
00:02:49	私は、資料ですが、1 ページ、2 ページ目は目次になって 3 ページ目から
00:02:56	パワーポイント 14、下側に 4、4 ページ。
00:03:02	まず、経エネルギー今回の申請分は、LNT とか現在予算の役所、
00:03:10	いいですか。新倉柳生ですわ。
00:03:13	英語。
00:03:15	の 14P 型輸送。
00:03:18	磯口につきましては、軽水炉原子力発電所、
00:03:22	BWR、
00:03:24	関西圏の発電所から再処理工場磯
00:03:27	を目的として、
00:03:30	PT 型 BWR と申しましたように、我々この NfT 型という気がする時は、
00:03:38	ABWR の問題。
00:03:42	2 種、PT が 4 種類ございます。
00:03:46	そして、今回申請させていただいているのはそのうちの阿比留の PR の方に主に使ってます。14、
00:03:53	いっぱい、一番大きな、
00:03:59	主な仕様ですけれども、
00:04:03	ちょっと、
00:04:04	IK がですね。
00:04:06	緩衝材の幅を約 2.6 年、長さが約 6.3 メートル。
00:04:12	今ほど裏話ですけど、この幅が 2.6。
00:04:15	コア、6 メーター超やっ時。
00:04:18	ぐらいのキャパシティで 15 層重要。
00:04:21	115 と、この例も含まずに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:04:27	ちょっとこれぐらい
00:04:32	んいうことですねあと、そうですね。あと、5 ページ目を見ていただけますか。概要版等、
00:04:41	もちろん、
00:04:43	失礼しました、右肩上の4 ページです。はい。
00:04:47	4 ページ目の概要図が、
00:04:52	書かれてると思いますそれがまさにここ0だと。
00:04:59	それで、こちら辺はですね輸送容器の本体ですねこの上部についているのが、
00:05:07	安松甲斐。
00:05:09	チョウエン九州。
00:05:12	で、
00:05:14	こんなんでね。
00:05:16	いえ。
00:05:18	だから、
00:05:22	このキャスク、3 層構造、
00:05:24	していく、ない、この道がないと中間と。
00:05:28	該当。
00:05:31	この3 層構造のうちの、
00:05:34	この土地は割れてる、この部分いろんな
00:05:38	流れになって、
00:05:40	何パーセント遮へいも、
00:05:43	ここ緑は、
00:05:45	90 ページ。
00:05:48	この後いる出てきました。
00:05:50	中性子あれば、
00:05:51	これは中性子を、
00:05:56	あと、これらの社員後、あとは生体恒設同時にこういう途中にし、
00:06:03	理由が、
00:06:04	熱量の印が挟まってます。例えば理事なり、
00:06:09	外回りば、
00:06:11	年間、
00:06:12	これが言わなかった。
00:06:15	ここに燃料が入ります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:06:16	あと、
00:06:19	スタートしていくというのは、
00:06:24	来キャスクの中にはですね、これがバスケットと言われてる材料になっ てまして、ここに
00:06:32	ここに四角い穴があい、
00:06:34	ここはここに燃料集合体。
00:06:39	エネルギー14B。
00:06:43	14、
00:06:44	そう、ビリオネア 14、
00:06:50	いや、交付たが、
00:06:53	衛藤とか西部家であそこ戸田取り扱うのトラニオン。
00:07:01	取ってみたい。
00:07:02	これを立ち上げたり運んだり、
00:07:05	ACA の状態ですと、予測ミスがない。
00:07:08	変える
00:07:15	でこのキャンプは
00:07:18	知識、
00:07:20	そして、この中に、
00:07:22	水が入ってないですよ。
00:07:24	いや、このキャスクですね、星式と乾式って言われまして、ドライで運 ぶやつもあるんですけど、
00:07:32	我々のこの国内で最初以降、
00:07:35	不安、
00:07:37	いうところが一つ。
00:07:43	こんな構造的なところのご説明なんですけど、何か気になるような、
00:07:49	おっしゃっていただいて、
00:07:51	大丈夫。
00:07:53	後程だけ。
00:07:56	そのあとですね、5 ページ目が、この中に入ってる燃料、
00:08:02	使用しよんだ。
00:08:05	PWR の燃料の使用、
00:08:07	けど、
00:08:07	1414、1055。
00:08:10	77 というのは、配布がごとに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:08:14	対応がありまして、それが配布になる。
00:08:19	あとは、
00:08:22	わっとする。
00:08:23	中に入る熱量としては、
00:08:27	重量の間は
00:08:33	続きまして6ページ目ですが、経費は、
00:08:37	本、今回の申請のメインになると。
00:08:40	ない。
00:08:41	事業所がエンファンス
00:08:44	並びにそうか。
00:08:47	告示の改正が令和3年1月、
00:08:52	して、その中で、
00:08:54	経年変化。
00:08:56	の営業こっち技術の基準でこれを、
00:09:00	事実です。
00:09:03	Java以降
00:09:05	一方を抽出し、チェックして、
00:09:11	抱き、
00:09:12	中計の方で書かせていただいたんですが、
00:09:15	今回新規
00:09:17	発生さしていただいて、一度会社の方、
00:09:21	ただ、類似設計。
00:09:23	前に起こってる。
00:09:26	これはまずい。
00:09:31	平成29、
00:09:46	能力。
00:10:09	総評。
00:10:11	督促の場合、パネルが入って取り出し、
00:10:14	繰り返し、
00:10:16	そこ。
00:10:19	なので、保守、
00:10:22	から容器で、
00:10:30	60年から、
00:10:31	燃料が入って、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:10:32	継続的に、
00:10:39	だと思ふ。
00:10:43	スタート。
00:10:49	ボリュームでCをしている。
00:10:52	これは、
00:10:53	一応期間で1回、
00:10:57	交換すると。
00:10:58	いうことにしてますが、1年が継続してんですか。やっぱ使うという
00:11:04	納入だけについては評価。
00:11:07	して、経年化も、
00:11:08	評価を、
00:11:12	あとは、
00:11:14	基本的に交換します。
00:11:17	神戸委員。
00:11:19	そして、現状1年間使うという。
00:11:22	条件がございますので、1年間、そこは評価をして、1年間、
00:11:31	金まわしてなの。
00:11:32	するんですが、この権利変換のコールに関しまして、経年変化の要因に ついて、
00:11:40	整備してございます。これは、
00:11:43	他のですね申請状況ですとか、我々は増し、当社にとっては、
00:11:50	これ使用済み燃料です。ですからその前、
00:11:54	MOX 燃料し、新燃料、
00:11:59	それと同じような観点から、K-NET、
00:12:05	以上4点。
00:12:06	その余裕は4、熱的劣化それから、放射線そそうですね緩やか。
00:12:13	だから、マニュアル的、科学的な、
00:12:16	これが非常に、
00:12:18	いよいよ、
00:12:20	別につきましては、
00:12:27	通常ではなくて一般の試験条件下で、太陽熱輻射の最高温度が6000年 か。
00:12:34	60年継続して使うことはないんですが、20年間数、影響していく。
00:12:41	放射線科につきましては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:12:43	金属性材料、
00:12:45	して、
00:12:47	0 ですね先ほどやっぱ中性子遮へい材
00:12:49	と、
00:12:51	木材、いずれの緩衝体の中に緩衝材として 9、
00:12:58	それとあとシール。
00:12:59	O リングこれが本部。
00:13:03	金属世代については、
00:13:06	修正 1 釜に対する協力金等については、
00:13:10	あの橋は引き出しの修正損傷。
00:13:14	照射脆化、これ、完全そういう、
00:13:17	これはガンマ線非するリーダさんは、
00:13:20	中性子と比べて小さいから、日付につきましては中性子になっていくと。
00:13:30	減額的であり、については資料館、
00:13:33	あ、
00:13:37	もう一つは拾う。
00:13:40	続きまして、PDF とか、
00:13:43	燃料入れされました。
00:14:01	校長さん。
00:14:11	8 ページ目ですが、
00:14:13	3 章。
00:14:22	随時、
00:15:00	そういう、
00:15:03	っていう、
00:15:20	それぞれ、
00:15:26	59 ページ目。
00:15:28	それぞれ、9 ページ目はね、数年、10 ページ目が、
00:15:33	放射線量、
00:15:34	11 ページ目は科学が全部適用によるですか、2、
00:15:40	評価を
00:15:42	それ一覧表につけますので、
00:15:46	で、まず熱で買う。
00:15:48	もう先ほどもし、ちょっと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:15:50	申し上げましたが、部材ごとに、
00:15:53	あれか良いところがあるな。
00:15:56	材料に与える影響を与える温度、
00:16:00	と言われているオンと、
00:16:02	書かれてまして、園部 1 課に、
00:16:05	磯の各部の最後、
00:16:07	扱う。
00:16:09	何とこれとこれを見比べるな形で、
00:16:11	その影響が出るの本当はないというふうな整理を、
00:16:17	その結果が、一番右の方に、
00:16:20	安全解析における経年劣化の向上の必要性というのは、
00:16:25	そうですね。
00:16:26	必要なしってというのはこれ、
00:16:31	技術基準適合を確認する上では県の影響を考慮する必要ない。
00:16:37	そん中で見ていただくと赤い方針が、
00:16:40	これはスコールが必要という結論になって、
00:16:45	ありまして、
00:16:46	これが、ぜひ、
00:16:49	修正される。
00:16:51	ねじにつきましては、今月、
00:16:55	による環境管理者。
00:16:57	ことによって、
00:17:01	三ツ知、
00:17:03	随分による注意なくなっていて、現存すると。
00:17:07	減少。
00:17:09	しまして、それによって中止された加古っていう社名タイプの圧力が上がる。
00:17:15	そうですね。
00:17:17	強みの後ろ面。
00:18:03	でしょ。
00:18:12	別の聞きました。
00:18:24	続きまして 11 ページ、これは科学的、
00:18:29	いただければ、
00:18:42	せめてないす。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:18:58	取り組みは疲労による、
00:19:02	こちらにつきましても、繰り返し、
00:19:04	資料、
00:19:10	燃料を入れる。
00:19:15	それから、
00:19:31	が、
00:20:03	病院に対して、
00:20:07	します。
00:20:10	13 ページは、
00:20:13	はい。
00:20:20	14、
00:20:31	今度、
00:20:41	長い。
00:21:10	後付けで、
00:21:37	最後に、
00:21:41	は、
00:21:42	事業所、
00:21:48	具体的なものについては、PL の方、
00:21:52	言うと、
00:22:00	第 6 次、
00:22:03	が、
00:22:06	現場研修、
00:22:09	百聞ですよね。
00:22:12	はい。
00:22:28	ページ、ちょっと結構、
00:24:07	概要資料。
00:24:13	今、
00:24:15	試験において、
00:24:21	今回その使用予定回数っていう、60、
00:24:25	足を
00:24:27	三、四百、
00:24:36	はい。
00:25:05	400、
00:25:13	17 に対してよ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:25:15	はい。
00:25:19	費用以外の評価。
00:25:26	36日。
00:25:33	そういう
00:25:35	必ずしも革命っていうのは、平均して規制庁。
00:25:40	例えば、1年当たり何回か接続ぶつけるから、
00:25:46	指標タイプ。
00:25:49	で、400体ぐらいまで、
00:25:53	例えば、お願いなんだけど、
00:25:59	こっちはやっぱりそのある程度しようかい。
00:26:03	あ、
00:26:06	それで、
00:26:10	はい。
00:26:11	そうです。これ CHASTE とにですね考え方が異なる。
00:26:16	いうふうについては、先ほど申し上げたという。
00:26:22	紙を返すっていう、
00:26:25	呼びますとか、年間の審判を共用の期間で、これが明らかに。
00:26:32	はい。後、
00:26:34	この間、全部紙以外は考えられません。
00:26:39	はい。
00:26:41	はい、ということで、
00:26:44	同じく、規制庁、
00:26:46	同じくスライド5項で、
00:26:49	9ページに該当します。
00:26:52	熱的べきか、
00:26:54	この中で、基本的には取りつくように、
00:26:59	管理をまとめていただいて、材料を与える。
00:27:05	温度
00:27:06	にちょっとわかりやすい。
00:27:09	その中で亀裂があるけど、
00:27:13	一方で170。
00:27:14	加瀬160万。
00:27:17	それ。
00:27:18	比較の中で、ちょっとそのかなり近接してるのかな。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:27:22	ちょっと印象受けたんですけど、
00:27:24	これに対する、
00:27:33	ちょっと余裕の考え方として、
00:27:37	ちょっとしゃべって、60年間、
00:27:40	出資をしている。
00:27:46	4.7。
00:27:48	入れてありました。
00:27:50	そういうところに、
00:27:52	160度導いて、
00:27:56	設計上も、はい。
00:27:59	54件は、
00:28:02	はい。
00:28:03	形の中で、
00:28:11	実際使用はですね、これは、
00:28:14	低い。
00:28:17	はい。
00:28:19	はい。
00:28:24	結局、概要する。
00:28:28	10ページ。
00:28:31	放射線詳細。
00:28:33	医療、
00:28:34	その影響テスト終了。
00:28:37	基本的にはほとんどわからない。
00:28:42	なし。
00:28:45	一番最後、
00:29:52	はい。
00:30:06	うん。
00:30:10	何をしてる要因としては問題。
00:30:18	規制庁。
00:30:20	ただ、
00:30:21	3点です。
00:30:26	問題。
00:30:33	それとも、
00:30:37	これでちょっとこの後無駄。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:30:39	まだ、
00:30:45	また、
00:31:16	はい。
00:31:55	横断、
00:31:57	というのは、
00:32:13	他のところ、
00:32:18	これであったぐらい。
00:32:22	谷井。
00:32:23	坂上。
00:32:27	理事から、
00:32:31	あれを取ってるからっていう、
00:32:34	あまり劣ってるからね、相当頑張ってるのはわかるんだよ。
00:32:39	ちょっと。
00:32:40	二つをうんとかなという感じ。
00:32:43	本当は、
00:32:45	上にちょっと機が入るが入ってね、ちょっと多いぐらい。
00:32:49	そういうオーダーではないかっていう。
00:32:52	ちょっと間違えて間違いないっていうんだったら、もうもうこのページ、
00:33:56	ぐらい高いよ。
00:34:02	確認している。
00:34:05	すいません。規制庁丹保ですけど。そうすると、質問にありました。
00:34:09	累積照射量。
00:34:13	内容、提供対象車両、
00:34:16	近寄る。
00:34:21	石照射量。
00:34:26	解析用
00:34:27	ない。
00:34:28	の天気予報を使って、
00:34:31	それに対して、実際には内藤表面よりも、もうちょっと避け物、パターンなものなので、これより選挙は落ちるであろう。
00:34:40	いうことと、ゴムの使用状況を考えると、材料に与える照射。
00:34:46	量とかっていうのはこれだけ見てれば問題ないっていうそういう考え方だという説明になるんじゃないでしょう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:34:56	ありがとうございます。
00:35:04	アプリにどうぞ。
00:35:22	医療機関。
00:35:49	実際に使える。
00:35:51	必ず、
00:36:01	そういうふうに毎回毎回変えて、
00:36:04	おそらくすべてから、
00:36:12	これは、
00:36:15	今設計上 13 日以上、
00:36:20	定期自主検査、
00:37:18	1、
00:37:20	最初にも申し上げた。
00:37:22	その都合。
00:39:12	を、
00:40:16	冬、
00:40:27	はい、古井近藤。
00:40:40	すいません、規制庁の 35 ですけれども、出店というか、考慮する必要のない温度をどういうふうに考えられたのかという、台風、
00:40:51	かもしれないので、
00:40:54	FLIP 考える必要ない温度、この材料に対してなんぼで世界であるとか、そもそもクリープ現象というのはこういうものなので、例えば融点何分の 1 までなら問題ないというふうに一般的に考えて、
00:41:07	なんかそういうの、
00:41:08	ちょっと説明を行いました。
00:41:13	はい。
00:41:14	はい。現在、
00:41:15	ありがとうございます。はい。
00:41:17	そういう考え方。
00:41:20	そしたらそういう考え方。
00:41:29	すかね。
00:41:30	はい。一応、規制庁の方です。
00:41:34	出席者現在の現存のお話なんですけどね。
00:41:42	何年か、これまで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:41:46	どうですかね、設計承認で、中性子遮へい材に対する考え方とか言ってる。
00:41:58	よく使われる、このレジ
00:42:02	という材料なんですけど、
00:42:04	今回ね、大体、使う期間を考えて、その設計温度を置いたときに、
00:42:13	何%っていうのが書いてあって、それに対して、
00:42:16	いろんな、
00:42:18	特に金曜キャストみたいにずっと入ってるやつなんで、
00:42:24	なのかどうかわかんないですけども、
00:42:26	そういうやつってその出てくるやつが大体何%ぐらい、それに対し裕度を見てますとかっていうふうな評価をして社員解析展開してるんですよ。例えば、
00:42:37	2%だったら、2. 何%、要は解析に見込みましたっていう感じでやってるんですけども、今回は、
00:42:45	出てきてその効用北設楽サンパ3%程度ですっていうことに対してそれそのままやってるけれども、そうすると、
00:42:54	今お考えの中で、この
00:42:58	これ、この今の、
00:43:00	3%程度のやつを露出されたと。
00:43:03	いうところの保守せっていうのは、先ほど連続照射、連続しておいた以外ね。
00:43:10	どのようなことを考えられますか。
00:43:37	遊佐松野。
00:43:39	えっとですね。
00:43:41	出生時、
00:43:42	このレジンの元国立と現存については、
00:43:47	3度上、確証試験等でやられ、
00:43:51	評価して、
00:43:53	それに基づいて、
00:43:54	そっか。
00:43:55	していると。
00:43:57	でてきた数値は、ばらつき聞いは考慮する言い方でして、何%かそういう、
00:44:05	1000 装置。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:44:07	損失します。
00:44:08	いう過程で増加してます。全くその
00:44:19	そんな平均値とかではなくて、そのバランス結構として行って、
00:44:24	というのが一つ、現行水準設定なんですけど。
00:44:27	一番。
00:44:29	あとはまず、
00:44:30	繰り返しになっちゃいますけどその条件設定が、
00:44:33	輸送キャスクなんですけど、メールでね。
00:44:37	昨日あったんですけども、
00:44:42	そうっすね。
00:44:44	要は、標準偏差みたいのが見られてるということでもいいんですかね。
00:44:50	もともと出てきた数字に対してっていうところと、
00:44:56	あとは、
00:44:59	実際その今最高温度条件って言ってるのが、全体のどの程度の、要は理事の領域を通ってるのかっていうことを考えたときに、というふうなことも考えられると思うんですけども。
00:45:10	だからそういう面で、
00:45:14	あと簡単なんですけど、だから、この直接やってることに対して、どうかというところ、今後充実が必要だということであればね、少し何かあんまり詳しい話はないと思いますけれども、
00:45:30	記載の充実をする必要があるというときには、ちょっと考えていただければ、
00:45:36	はい。
00:45:37	左舷ですか。
00:45:39	はい。
00:45:40	現存の考え方等は、こちらは、はい。
00:45:45	はい。もうご指摘のようなおっしゃられます。必要であれば、
00:45:50	対応するよう考えてください。
00:45:54	すいません規制庁の3号ですけども、類Gしたような考え方で評価をしてるかシャーか事業者においては、例えば1.5%減るっていうのに対して計算に使うのは2%にしましたみたいな書き方をされて、
00:46:10	方もいられおられるんですけども、
00:46:13	原燃輸送側としてはそういった考え方はもう必要ないっていうことでよろしい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:46:21	これはその頭の前提のところ、熱がかかる期間に大きな保守性を持っているので、計算をした結果を、に対してさらに上乘せするとかっていう、
00:46:33	考えまでは必要ないと。
00:46:35	いうことでよろしいですか。
00:46:38	はい。
00:46:38	命令します。
00:46:40	そういう基本的な考えだそうです。あと、
00:46:43	ただその、
00:46:44	現存の設定についても申し上げた平均ではなくて、ばらつきまで起こるわけですね。
00:46:50	言っていると。
00:46:52	ということなんで、
00:46:53	そこにも姿勢があるんじゃないかと。
00:48:11	は、
00:48:52	規制庁さんですけども、
00:48:55	参考文献というか、引用してるこの5番の文献でどういった内容が記載されているのか教えていただければと思う。
00:49:16	佐々。
00:49:17	補足できる。
00:49:26	根井委員さんの島ですけども、
00:49:30	最初のご質問が少しちょっと聞き取りにくかったんですけどどのようなご質問だったのでしょうか。
00:49:41	ちょっと5番のステンレスのホウ酸水の諸食うに関する文献についてはちょっと、
00:49:47	ちょっと確認させてください。すいませんちょっとぱっとは出てこないのです。そうですか。定例、
00:49:55	クボテックが、
00:49:56	スタートで、
00:50:02	二つあると。
00:50:10	安全、
00:50:29	交換。
00:51:08	間わからなかった。
00:51:13	この辺は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:51:21	はい。
00:51:32	すいません規制庁田子ですけど内容を確認するわけじゃなくて、文献の中にどう書いてあるかの説明を、
00:51:39	何か追加するとかそういう示します。そういうことです。
00:51:43	今から文献を読むわけではないですね。
00:51:46	そうです。
00:51:47	はい。
00:52:40	うん。
00:52:43	長南です。清ちゃんがいる方から、水野ほかのところ、
00:52:51	4、2、3のところ、
00:52:55	ちょっと、
00:53:01	10日。
00:53:03	ようでちょっと考慮しないという、あるという
00:53:09	部分で、
00:53:14	いない。
00:53:17	セコンド高く評価できることに期待して、その理由というかですね、こういった趣旨でその会社に放出量として、
00:53:32	もう、
00:53:34	緩衝体が、
00:53:36	断熱効果がある。
00:53:39	で、満月効果がある範囲がしっかりあった方がちょっと、
00:53:48	そういう条件ではこうしたら一発試験の中で来て説明するんで、熱が逃げにくい方が安全の、
00:53:56	施設になりますか、この話でね。
00:54:01	もう今月計はちゃんと、
00:54:03	そのルールが単なる状態をするわけじゃない。
00:54:07	で、特別の試験条件だとか、かなり入力するものがあるので、安心な変形はしっかりと上げて、吸熱がはい。
00:54:14	そんな状態に、
00:54:19	規制庁の西郷ですけれども今の説明で変形という言葉ではなくて入熱の経路が短くなるのか長くなるのかとかそういったところを含めてちょっと1回説明いただけますか。
00:54:31	ただ変形しただけだとどういう変形だっていうのがよくわからないので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:54:35	患者数、
00:54:40	現実だと。
00:54:42	受けて、
00:54:43	一般の試験条件だったページ、3メーター、15番の上で、
00:54:49	これがちょっとつぶれでこの時に木材等々、
00:54:54	その時に、ネットを2月、
00:54:58	夏、秋という感じですが、
00:55:02	短い短い、長い方が、
00:55:05	別に将来って、
00:55:08	それで、その際商品の形状を保った状態を評価する。
00:55:17	断熱材が厚いほうが、
00:55:20	熱が逃げにくい、断熱材が薄くなった方が入熱しやすいということで、基本的に緩衝体の変形では潰れるということで、薄くなるっていう、そういう考え方。
00:55:33	ですかね。
00:55:35	根井さんです。
00:55:36	この
00:55:54	規制庁の堀ですけども。
00:55:57	今のご説明でね、
00:56:02	例えば日影の話をしたら、日影っていうのは、時っていうのは何かだ、要は火傷するとかしないとかね、判断で表面温度で、
00:56:11	要は、例えば緩衝体で座布団が厚い布団が厚いっていうところはこういうことが、中野どう評価する上では、高めに評価しますよっていうロジックであればいいとは思うんですけども、
00:56:25	外の話、そのロジックは、本当に三つ。
00:56:29	同じように、
00:56:31	説明できるかどうかということをちょっと教えてもらう。
00:56:36	はい。全数です。確かに今、
00:56:39	今まで説明は、熱が2、
00:56:42	中の温度を高く評価する上でもって、
00:56:48	出たので、警察兵庫が85°行ったというふうな話になれば、
00:56:54	つぶれて熱がちゃんと伝わってきたときの方が、大野が高くなるんじゃないかというのは発想として東京行ったのかな。
00:57:02	ただ、仮称断熱材。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:57:07	植野方面。
00:57:09	と、
00:57:11	その
00:57:12	この建設表現の中で最高となる。
00:57:16	場所にちょっと何かないかなという。ちょっと、
00:57:22	ここ 10 億とか、
00:57:25	隣 2 人というところだと、
00:57:30	でも、あれ可能性があるんですけど、そこ僕が外側からそのうちになる。
00:57:36	うん。
00:57:41	規制庁作法ですけども今の説明を 1 回するには、
00:57:46	もともと緩衝体表面の温度というのはそれほど高くない。
00:57:51	どういった変化をしたとしても高高上がってもこれぐらいだみたいな見込みがある状態なので、
00:57:58	乾燥体表面が 85 度とかっていう条件には考えられない、そういったことでよろしいですかね。
00:58:06	最高温度がどうかっていうところであれば逆転するかどうかっていうところはあと思うんですけども。
00:58:11	全部評価しないとどこが最高かってわからないんですけども、そもそも 80 ごとに到達するかどうかってというのは、
00:58:20	もう、
00:58:21	レベル感が全然違うので、評価をする必要はないというふうに、最初から、
00:58:26	評価に、
00:58:27	の考慮を外したと、そういうことで、
00:58:30	よろしいですか。
00:58:42	規制庁の岡部ですけどね。だから、これ、こだわってても、あれだと思っうんですけど。
00:58:49	要は表面の温度ってというのはね、
00:58:53	要はつぶれてね、面積が少なかった。少なくなれば放熱するところが減ってくるから、
00:59:00	そのままだったんで、要は、
00:59:04	こういう議論をするのであれば、例えば 0.3 メートルでもないと思うんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:59:08	連携したときにね、要は、いや、
00:59:13	特に今の今までのご説明で、特に
00:59:17	要は端部の方ね、微熱があんまり行かないっていうのも一つの
00:59:22	大きな理由だと思う。
00:59:24	言うんだねと高熱放熱してる外で命じてるところはどうなるのかっていうふうなことで、なかなかこのベッドが正式に返還で変わりませんかね。
00:59:35	そういうふうなことではないかなと思うんです。
00:59:38	ちょっとそういう面も踏まえてですね、本当に今説明されてることか。
00:59:43	適切に
00:59:45	記述なのかどうかっていう、ちょっとご検討いただきたいんですよね。
00:59:51	はい。
00:59:53	難しい中で、
00:59:55	うん。
00:59:57	ちょっと、
00:59:58	はい。最低、
01:00:01	要は、
01:00:03	ずっとこれ、類似の設計とかで、ずっと同じような表現できて、社本磯君になるような話でもないっていうことはあるんですけども、やはり、
01:00:13	こちらのスタンスとしては、
01:00:15	要は、
01:00:17	赤川表現なんだけど、
01:00:21	規則のね、6条の第2号、何とかにそのことが冒頭止めてある以上、そこに対しての説明っていうのは、何、何となくではなく、
01:00:34	考え方あるという。
01:00:36	あと、
01:00:37	経済直せとか何とかっていう話ではなくて、
01:00:41	その通りですねトップということが、記載されてある必要があると思いますので、
01:00:47	その辺ちょっと、記載の記載がどういう、
01:00:52	記載が1万発、
01:00:54	いただければと。
01:00:58	そうしました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:01:09	中条さんね今の話は、仮定をどう置いたかっていうなぜこういう仮定でいいのかっていう説明を、を補足すればいい。
01:01:19	ということになるんでしょうか。
01:01:21	んだと思います。
01:02:54	他者、
01:03:14	規制庁さんですけど、特に今日解決しなきゃいけないわけじゃない。
01:03:22	合間に入れる。
01:03:32	規制庁3号ですけども、
01:03:34	技術的な観点から、ここで負荷ケースってのは、一括取ればいいのかっていうのがある。
01:03:49	あ、
01:03:54	こちらで疲労評価。
01:04:11	売り上げていう観点からいうとおそらくクレーン則で規定しているのが、技術的な根拠を持っていて、3、
01:04:21	おそらく、
01:04:23	というか考え方をちょっと私も決まったんだけど、
01:04:27	切りのいいところにしたのか、それとも、売り上げだけでなく、固縛に向かっているんで、そこからきて、何か数値を計算すると1杯ぐらい。
01:04:37	いろいろあるのかもしれない。
01:04:40	ちょっと、
01:04:41	ポイント。
01:05:07	考えられる。
01:05:20	なきゃいけない。
01:05:33	例えば、
01:05:34	はい。
01:06:56	重要だと。
01:07:06	僕が、
01:07:07	本部、
01:07:11	実際、
01:07:20	ということ。
01:07:46	付けて、
01:08:20	これ、
01:08:22	例えば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:08:23	構造解析。
01:08:26	モデル。
01:08:30	今までの、
01:08:31	ぐらいの間はあれで、
01:08:34	連携のモデルっていう、
01:08:40	要はビルカバーの
01:08:42	ね。
01:08:43	OK ですよ。
01:08:44	大体この通り。
01:08:47	それ、
01:08:49	実際だから、実際だったところを模擬できない。
01:08:54	で実査いい。
01:08:56	そこが評価対象だってなければ、
01:09:00	いいんですけども、
01:09:02	要は、OS 評価 1 の 1010 何番とかっていうところ。
01:09:08	多分そのレジソカバーのつけ根のところになってると思うので、そういうところの評価を行う上で、この
01:09:18	例えば実態のね、実形状を踏まえて、形はこうなんだけども、
01:09:23	実態で評価しても問題ないという、
01:09:27	ことは、どのようにお考えで、そういうふう判断されたのかっていうことを教えていただきたいというのが、
01:09:35	まず一つ。
01:09:38	もう一つは、同じ、今度水平落下の分 9 メーターの水平だったの、その応力評価モデルのところ、
01:09:52	9 メーターの
01:09:53	当然何ページか。
01:09:55	5 章、第 38 図とか、見ていただけたらいいと思うんですけども。
01:10:00	条件が出てると思うんですけども、
01:10:07	38 どっちだったか、そっちか。それ見るとね、変形量とか何とかまだ見たら、
01:10:17	衝撃力と変形量とかの関係が出てきて、それから見ると、トラニオン当たってるんですよ。
01:10:26	当たってで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:10:28	ほとんどなくて、またちょっと進んでおりましたっていうことを、その図は示してると思うんですけども。
01:10:36	その後ろの方の所、第の47図。
01:10:42	のところですね。
01:10:47	細かい話で申し訳ないんですけど、そうだったら、トラニオンなる位置ね、荷重が入ってくる、評価をしておかなければいけないんだけども、
01:10:57	要は品と、緩衝体の反力に伴う、
01:11:03	要は、
01:11:04	それから地上権がそれだけになってそ、
01:11:08	その辺ちょうど先ほどのレジ可能なあたり、
01:11:12	何かこう荷重を、
01:11:14	フカフカカーテンか、接点がね、あってから、荷重が入ってくるようなことをしなくてもいいのは何なんじゃ、なぜなのかということで、どのようにお考えだったでしょうかっていうのが、
01:11:38	主査。
01:11:40	しました。
01:11:42	とすぐ、いいです。
01:11:45	なるほど。
01:11:46	そういうところが見て、前に出してですと、要は後に出てる境界条件でいう細かいところなんですけども、
01:11:56	それだったらこういうところに、要は何か入ってこなきゃいけないんじゃないのとか、
01:12:02	実際鳥瞰図見せられてっけですよって見せて、グリーがやってていいのはなぜと。
01:12:08	これは、
01:12:09	ちょっと
01:12:12	その考え方をね、教えたいと思います。
01:12:25	いいですかね。続いて、
01:12:28	尾野さんと、
01:12:30	山尾さん。
01:12:31	いいですか。
01:12:33	これも、
01:12:36	これまでの類似の設計例で出てた話で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:12:43	集合体が落下試験というのが数歩附属設備、附属資料 10 の A-10-4 と いうことで、
01:12:50	あって、
01:12:51	いいですけども、
01:12:56	PWR の燃料の代表性からいったら、10 名から 10 名でやるのはわかるん ですけども、
01:13:03	ただね、
01:13:07	1077 って書かれてることってというのは、被覆管の、要は剛性が低いと か、木がちっちゃいとか。
01:13:14	その他薄いとか、いろいろあると思うんですけどね。
01:13:18	例えば、
01:13:20	支持格子間グリッド管ピッチ考えたら、1055 だから、七つ 1 括りとな いんですよ。
01:13:26	D1077 っていうのは九つあって、
01:13:30	多分スパンが一番大きいと 1.5 倍ぐらいある。
01:13:33	ね。
01:13:34	で、ここに着目して、各、この試験の目的を考えたときに、いわゆる、
01:13:43	パリメント以来のね、とにかく変形お話で、というところだと思うんです けども、
01:13:50	えっとね、この、例えば、
01:13:53	殊、この結果からね、1077 とか 1055 円って、
01:14:00	要は展開というようなところ、だから 1070 までやりました 105510、 1414 というのは、この結果からこういうことが言えますよっていうふう なことも、
01:14:11	多分試験のレポートだから、1070 何着て 1077 キロあってると思うんで すけども、やっぱり次の展開とか、臨界解析への展開とかっていうんだ ったら、14 もあるし、15 万と。
01:14:24	はい。その辺少し、
01:14:28	何らかの説明を加えていただければと思います。ただもちろん、それで 具体的、それも具体的な話っていうのではなく、
01:14:36	までは必要あんまりないと思ってる。
01:14:39	というのは、当然、臨界解析で、災害の安否ちゅうバンド広げてやっ てるとか、要は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:14:47	この結果から 105055040 なんて固体しかありませんよっていうことですね。要は結論が変わるようなレベルじゃないっていうふうなことでね、いろんなことをちょっと考察いただいて、
01:14:58	要は、
01:15:01	後、
01:15:02	これは構造解析で、要は、本文の例えば 9 メーター垂直落下のときの燃料集合体のところの健全性評価という位置付けで、
01:15:15	附属資料飛んでる内容だから、それを踏まえて、だからそこに、かつ、この結果を踏まえた中 40 とか 1055 の評価っていうのがあって、
01:15:27	こんなもんよというところで、ちゃんと理解し繋がるように、
01:15:33	金。
01:15:34	B から先でよう作られた裁判版と広がったやつが全部に共通ですよと。
01:15:40	何が儲かるんですかっていうな感じに繋がるように A と。
01:15:45	明石泉谷小針。
01:15:47	分があります。
01:15:50	で、
01:15:50	もう一つは、
01:15:55	あまりここには出てないですけども、これもやはり最近の金融キャスクとか何とかで、
01:16:05	ご存知のところ、結構ある、どうしても A 型とか B 型の話になってて、おそらく
01:16:11	A 型の燃料をベースとしてやって
01:16:14	も、今回の結果が、
01:16:18	形でね、B 型 B 型の B 型の挙動についても、大体
01:16:24	全く説明
01:16:25	全くっていうか、全く一緒のものじゃないか。
01:16:32	どうですかね何か、だからこの通り一緒ですよとはなかなか言えないと思うけども、何らかの違いなり、要はどっかのどっかのその理由以上それほどリメンジョ比較とかあるので、
01:16:43	今回の結果と、
01:16:46	伊賀棚橋で、
01:16:48	どっかこう変わるかもしれないけども、
01:16:50	これも結果が変わらないっていうふうなことをやっぱり、
01:16:53	よく必要あるんじゃないかなと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:16:57	最後は、
01:17:01	その臨界解析で、最後のピッチを工場で広げて、どの、どの代替設計例でもそうなんですけども、
01:17:09	支持格子間スパンの方が長いですよ。
01:17:13	最上段グリッドのところ、市田大地グリッド第二グループ。
01:17:17	これ多分聞いた言うと思うんですけども、そこそこの間が一番距離あるはずなんです。
01:17:26	確か、均等ではないんだから、下にはないと思うんですけどね。
01:17:31	だからそこを上を、その広いところを選ばずに、一番、要はっていう垂直落下みたいな形で、一番下を広げてるという
01:17:41	どのケースも数、大体どの設計で見てもそうなってるんで、それは、ある基本的な考え方があると思うので、
01:17:51	ここをこうして、その臨界管理とか、
01:17:55	のところで、その根拠について説明でき、
01:17:59	というような形にしといて欲しいと。
01:18:01	ところがあります。
01:18:04	ちょっとあの、今回の、要は類似設計ですでに説明されてる内容、
01:18:09	ところは理解してるんですけども、今一度、
01:18:13	審議ということの読みかえをした、読み直しをしたときに、やっぱりそういうところが、の説明っていうのは、もう少し加えていく必要があるのではないかとこのうに考えて、
01:18:24	申し上げました。
01:18:27	はい、わかりました。はい。水間。
01:18:30	はい。燃料体の、
01:18:33	臨界解析に当たるということと、B2B とあとグループの永瀬氏と麻生宗です。
01:18:43	それをもうちょっと不足してる。はい。はい。はい。
01:18:48	すみません。ちょっと菅。
01:18:49	はい。
01:18:56	いいですかね続いて、
01:18:58	すみませんですけども、今度
01:19:02	今回新たに類似設計では何か、
01:19:06	うまく、今回新たに申請されるということで、追加されているところで、海外等の影響を踏まえて経営者学科のところを少し、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:19:16	充実させようということで、
01:19:18	中の A-7 っていう、
01:19:20	補足説明で、説明されて、従前の類似の設計の時には、回転運動んで吸収されるかなっていうところをその回転の影響をもってどうなるかっていうふうなことで、
01:19:36	新たに行って説明を加えられたというところは理解しているつもりです。
01:19:45	ただ、今回の説明のロジックを見るとですね、
01:19:51	一つには、多分、類似の先ほど
01:19:57	こちらのパワーポイント資料の中で、ちょっと松本さんの方からご説明いただいた、
01:20:05	多分、ロケーション附属資料所他のタイプではないかなと予想されるものを用いて試験をされて、そっから、
01:20:15	今回のエヌ・ピー・シーOBの
01:20:18	が、経営者の果たしたときにどうなのかというロジックというふうに理解は、
01:20:26	しました。
01:20:27	要はそこなんですけども、その竹井式のものを使って、今回のものが説明できるというところが、少し
01:20:39	ちょっと飛んでるコンビルっておかしいけども、もう強引な、ロジックの持って行き方ではないかなというふうに思います。例えば、
01:20:49	今回の今回その文章への 10-7 で示されたところの加速度変形量等、実際に NT14B の
01:21:01	要は、
01:21:03	規定類の大きさを踏まえて、要は、実機大に戻した時の加速度なりが、
01:21:14	大体、
01:21:16	50%違うところだと思うんですね、いうところがあると思います。
01:21:24	だから、ちょっとわかんないなっていうところがあって、
01:21:27	合わせて、この中で水平中のところ、解析結果っていうのが何か出てるんですけども、炉章を、
01:21:35	ダイエーの
01:21:37	付表の 20 ページ、20、
01:21:40	ようかな。
01:21:41	というのがありまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:21:43	えっとね。
01:21:46	いいすかね。そういうのがあるんですね。で、それ新聞なんかで比較されていると思う。
01:21:52	で、
01:21:53	まず、いきなり解析結果で、何の改修計画。
01:21:59	説明が多分それずっと読んでても、
01:22:03	ちょっと
01:22:05	理解がちょっと私の方もわからなかったんで、何の、何の改正、どういう解析やられた結果なのかというのが、
01:22:14	わかんないです。
01:22:16	その結果、そその解析の意味合いと、これどのようになった例えば、
01:22:23	あちらの方で
01:22:25	要は、A-6とか何とかなにがしその形で、
01:22:30	要はA-6とかでやられてる、CRUSHで計算したとかですね。
01:22:37	そういうものなのかどうかっていうところもあんまり説明がないと思うので、
01:22:41	その説明が、
01:22:43	どういう、どういう通常のものかっていうのがちょっとわかんないなというのか。
01:22:47	あります。
01:22:51	それで、もう一つは、傾斜落下の議論をしているのに、
01:22:56	なぜ杉原狩野っていうと、
01:22:59	いました。
01:23:00	で、
01:23:02	一つの考え方。
01:23:04	もう、経営者団体に対してどうだということであれば、その三分の1モデルがなんで、やったものを、絶対、
01:23:14	計算機に入れて、
01:23:18	ベンチマーク的な評価をして
01:23:23	模擬ができるんですよ。
01:23:24	いうのと同時に、このモデルと、
01:23:31	要はその試験モデルですねその三分の1、
01:23:34	レベルのスケールのもの境界上限がそのまま NPD14P2、適用できるんですよという説明と、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:23:45	それを踏まえた、NT14品とする、このような解析
01:23:49	かっていうのはもちろん、事業者の方で選ばれるべきものだと思いますけども、それをやってみて、
01:23:57	この程度ですよってというのが、多分、本来のいわゆる王道の説明の仕方だと思うんですけども、ちょっとそういう説明にあんまりなっていないんじゃないかなという気がします。
01:24:10	で、恐らくは、こんな大きい荷重値で加速度もこんな大きいよということで、
01:24:16	それに対して、
01:24:17	TOBで発生する加速度なり衝撃力、
01:24:20	視点から、
01:24:23	間、問題はないよねっていうふうに、いろいろ大きさとか、例年チーズ4品はもっと、どうですか。いや、
01:24:31	よりも、要はふた回りの剛性は強いからいいんじゃないのっていうシナリオということで説明されようとしてるところは、
01:24:41	理解するんですけども、
01:24:46	例えば、ただ、
01:24:52	例えば水平落下における荷重の比みたいなところを後に出ると思うんで、それがね、やはり、なぜ、やっぱり経営者が下に適用できるのかっていうのはちょっと、
01:25:02	ちょっとシナリオとしては飛んでいるんじゃないかなと思います。
01:25:07	確かに、最後のね。
01:25:09	落ちてとも私はよくいけるかもわかんない。
01:25:13	当たり方とか、
01:25:14	いうのは違うと思うんですけど。
01:25:20	あと、当然武式であれば、ここ、このNTGMPのが、品の高さが160mm設計ではないと思うので、やはりその辺の効果っていうのも、
01:25:32	当然ある程度つぶれるしたら、むしろその辺が低い僕がつぶれ、ずれにくいようなところもあるんでそういう面では、
01:25:40	いろいろあるのかもしれないですけども、ただ、試験用容器っていうのは、武石のBWR大きいやつ。
01:25:48	かなというふうに予想つくんですけども、
01:25:51	これって要は鍛造の端側で今の、それこそ企業キャッシュと同じようなかっこしたようなやつに品が入ってるような感じだ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:25:59	こいつは異常中に、
01:26:01	それ、そんなに厚くない、
01:26:05	支店ですと、中ではあそこの映像の間に鉛が入っているような形で、剛性から見たら、容器全体の剛性から見たら、その BWR が強いようなところはあと思っていますので、
01:26:24	繋ぎで説明ができるのかどうかという。
01:26:27	わかんない。
01:26:28	で、
01:26:29	もう少し、
01:26:31	その辺、ロジックをちゃんと説明して、これがやれるんだったらもう少し裏付けをしっかりとするなり、本当に先ほど言ったような報道のやり方ができないのかという事は、
01:26:43	ご検討いただきたいなと思います。
01:26:45	というのは、要は傾斜落下ということで先ほどの燃料落下と思まして、これも、要はその桐原家という項目が、
01:26:55	附属書類の方で、本部と同じような形の説明で、大阪ではそうなっちゃうんで、そこについては、
01:27:05	ご説明は、
01:27:06	とりあえずやったぞっていう、これだけやったぞとは思わないですけども、いう形であって、その安全性の説明の中の非常に重要なポイントだという。
01:27:17	本当。
01:27:19	いうことを、を認識してちょっとその辺のプロチェックのロジック固めを、
01:27:27	考えていただきたいなと思うし、
01:27:30	あとは、あわせて
01:27:34	今回の評価っていうのは確かに、着じゃなかったっていうのは、
01:27:40	維持障壁で頭、受けるその密封装置周りの力における衝撃力。
01:27:47	非常に大きいから、ちょっと他とは違ってちゃんとやりましょうねというふうなイメージだと思うんですけども。
01:27:55	ちょっと気になるのは、
01:27:56	それだけ大きい消費が入ってくる
01:27:59	緩衝体のつぶれも大きいと思いますので、そうすると今の体制、今の、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:28:05	そこも、そんなことは分ないと思ってるんですけども、今の耐火試験モデルで非常に僕につぶした形で、高新保って言うんですけども、あのモデルで十分今回、
01:28:16	今回の試験なり評価から、
01:28:20	要は結論としては、
01:28:22	大きいかもしれないけども、今の耐火試験モデルはそれも包含してますと、いうことがわかるような、説明をちょっと検討いただきたい。
01:28:32	いうところでちょっと待ってから来ましたけど、
01:28:38	宇田さんおっしゃっていただいた通りですね、我々を確証した戦争のケースはあるけど、
01:28:46	して、さっきいただいた通りこのプロトタイプについて代表の対応する別タイプというご表現がありましたけれども、それとの比較で、
01:28:56	構成比とか、
01:29:00	いわゆる事業 B も遜色ないっていう評価でいきますんで、そういうふうにし、お示しはしてこれは他の審査事例を見ても、そういう、
01:29:10	うんあろうどうぞ論旨で評価されてる
01:29:17	今野と今野五島。
01:29:19	は、もう少し考えて考えますけれども、
01:29:23	14P に適用してたときの条件として、もうちょっとお金考えるようなことがないかという。
01:29:31	最後、
01:29:32	しました。
01:29:35	ですから書かさしていただいているこの同 17 というところが、今回の落下試験等、
01:29:42	ここ、
01:29:43	2、ジオメルト意見についても、
01:29:46	補足そうそうですね。
01:29:48	まとめさしていただきたい。
01:29:50	あとは、
01:29:52	落下試験のモデルと、
01:29:54	については、野呂 SHO-BI に繋がっている熱解析はもう、
01:29:58	多分というぐらい、もう
01:30:00	続いちゃってますからそちらの方の
01:30:03	問題ないと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:30:05	で、
01:30:06	そういうところも踏まえてするような、
01:30:10	順番がね、どうしても、
01:30:14	要は、適合性評価の前にその対比試験っていうのがどうしてもありますから、
01:30:20	だからそういう面で非常にその、そこでどれだけ、要は、こいつが変形してるか、緩衝体がどれくらい変形してるかとか、いうところも非常に重要なポイントだと思うので、
01:30:31	やはりその辺もちゃんと、
01:30:34	考慮してますよという、考慮した上で、次に繋がってるんですけどっていうことがわかるようにしていただければと思います。
01:30:46	ちょっと考えた際、
01:31:00	じゅ
01:31:01	はい。
01:31:07	な、規制庁加茂ですけども中身の話をよく確認したい事項、とりあえず今日これぐらいでよろしいですか。またちょっと、それでは、事務的なというか、中身の話ではない。
01:31:21	ちょっと状況を教えていただければ、ご意見がありまして、
01:31:26	木材についてのデータを取得するという取り組みの状況をちょっと教えていただけますか。はい。
01:31:38	ここにも土器のところで教えていただいたように、
01:31:42	私、
01:31:43	今、8日
01:31:45	8日
01:31:46	間は0にできる連合会関係とか、
01:31:51	営業担当さんとか含めまして、本件、
01:31:56	課題がある。
01:31:58	共有するような、そういう会議体等を立ち上げてます。
01:32:02	あとその中で皆さんとすると、
01:32:05	甲斐海外の試験使うところにおいて、
01:32:09	議論されてるような
01:32:11	事業に関してもください。
01:32:13	してない、ないかというところの調査しています。
01:32:18	それはもう、調べて共有しているという状態にはしますと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:32:23	具体的に今度は、
01:32:25	し、
01:32:26	このテーマにしたその試験、
01:32:29	もう考えよう。
01:32:33	現在、
01:32:34	吉田医師の試験で、
01:32:37	ただ素朴な監視は異常振動部材料とちょっと違う、違ってですねどうい う試験をしたらいい。
01:32:45	どういうところに着目した試験要領を立てたらいいのか。
01:32:50	やはりちょっと時間がかかる。ここは慎重にですねか検討してみたい と。
01:32:54	して、いろんな県、坂さんのご意見等を考えながら、
01:32:59	試験は近ければ作って、そのあとね、また次、データ取りとかですねそ んなもうちょっとだ。
01:33:09	談判分で、
01:33:12	いうところについては、具体的な計画を、
01:33:15	はじめ、
01:33:18	こちらの取り組みをしていると同時に今後、今後の検討項目について も、
01:33:25	今考えてると。
01:33:29	限月そんな、
01:33:32	規制庁看護ですけれども、結論を出す目標時期みたいなものがあるんで しょうか。
01:33:39	はい。はいベースの松本です。今申し上げたように、いや、その止め感 じ今データをとってもですね、どうというてたが送付されるかわから ない状態。
01:33:51	で、
01:33:53	検討してみたいと思ってます。
01:33:56	NK だけ早くその検討を終えて、データ到着することは、考え方として はそう思う。
01:34:03	今、
01:34:05	具体的には次、いつまで行く、いつまでとるとか、そういうところまで はまだ、
01:34:10	できていないと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:34:14	ただ申し上げ、このときもわかるし、
01:34:17	基本に関してはですね、
01:34:19	ちょっと、
01:34:20	今、これ温度の問題。
01:34:23	思います。我々のレベルにつきまして、向こうは、
01:34:27	奥田矢野。
01:34:28	厚生年金あるだろう。
01:34:32	ただ、今、使用する温度がそんな高いもんですよ、ことはおそらくないので、
01:34:37	これは暴露。
01:34:40	だから、
01:34:41	使っていくという、
01:34:42	そういう、
01:34:53	規制庁さんはです国内については、
01:34:57	審査会合のときに、多くの輸送容器では大体木材の温度と 40 から 70 評価される。
01:35:05	それとは別に、使用済燃料有効実績のある容器の木材を
01:35:12	調べたところを、劣化はしてなかったと、二つを合わせると、76 ぐらいまでは劣化はないのではなかろうかとそれを確認していきます。
01:35:21	と思うんですけども、
01:35:26	それであれば、
01:35:28	この新規申請ということは、見直してるわけて、そもそも 9 倍の運動をそういった確認のできた温度に抑えるような設計ということは、
01:35:39	なかったんでしょう。
01:35:48	ええ。
01:35:49	現在、
01:35:55	これも管道祖使用運動制限に集中の中、
01:36:00	早いうち、
01:36:05	そういう見方もできるかもしれない。
01:36:09	我々としては、
01:36:13	今はそういうところではなくて、
01:36:16	使用の都度ですね中身自身が設計レビューに入るかどうかと。
01:36:21	行って、
01:36:23	今、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:36:26	入れたような、すみません齋木申し訳ないです設計にフルに入るものではないというふうに現実があるということであれば、なぜ設計をそのような余裕を持った設計するのでしょうか。
01:36:36	もっと現実的な設計にするべきなのではないのでしょうかということ。
01:36:40	聞いてるんですけども。
01:36:45	すぐに直近の野草予定が、そういった MACCS のものなのということであれば理解するって言うけれども、
01:36:53	いずれ使うということであれば、文化財のデータがそろった時に設計の変更をすれば、それで事足りるのではないか。
01:37:16	高低差のスポ少減税の松本ですけども、
01:37:20	後 F で販売していく。
01:37:24	コードとしてはもう少し高いところに、
01:37:27	どう、
01:37:29	しょう。
01:37:30	提供するような、
01:37:31	あるってところの基本的な考え方が、総合とか 200。
01:37:37	でそれ位条例は、
01:37:40	はい。
01:37:42	実際に、
01:37:43	ばって、
01:37:45	基本的にその温度にならなきゃ大丈夫だと。
01:37:49	知見の拡充ということを約束してるという、あるって。
01:37:53	その取り組み、同時に、その事にはならないものに関してはこんでいくってことはすごく、
01:38:01	大事。
01:38:02	したい。
01:38:45	規制庁さんですけど他に何かございますか。院長が置かれると。
01:38:50	今のページでは、なかなかこんなもん、
01:38:57	いずれにしてもちょっと実績ベースでもって産業界、
01:39:02	いろいろ意見を収集するための経済っていう、
01:39:09	いうところ。
01:39:10	このままなし崩し的に、まだだろう。
01:39:15	あまり好ましくない。
01:39:16	もう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:39:17	ここはしっかり持って、
01:39:21	当然だと思うんです。費用はかかる。
01:39:25	そういったものを、
01:39:29	いつもでしょ。
01:39:32	計画。
01:39:34	それを適切な
01:39:39	ま、
01:39:59	規制庁さんですけれども、ほか、
01:40:01	何かございますか。
01:40:02	慶長側からですね。
01:40:04	検層が、
01:40:08	まだ季節ですまだ幾つかあるんですけれども、
01:40:13	今日は、
01:40:15	とりあえずここまでということで、
01:40:19	次回以降で、
01:40:21	もうあらかじめちょっと申し上げておきますと、今、いろいろ
01:40:28	ま、
01:40:29	兼用キャスク花盛りのところある。
01:40:32	で、あれで、下、今いろいろこう出てるような話で、
01:40:38	当然その設計、これし、このギャップ湿式であるというようなこと、いろいろあって、考え方がいろいろ違うところがあるんでしょう。
01:40:49	等、
01:40:50	その違うところに対していろいろやはり、
01:40:54	一つには、燃焼度分布。
01:40:56	あちらの方であれば、
01:40:59	要は、この、この形自身がまず1の設計になると。
01:41:06	平均燃焼度と最高燃焼。
01:41:09	やり方を取り入れた歩みたい。
01:41:15	設計だと思うんですけど、
01:41:17	だから、それを受けて、
01:41:19	向こうが短期で後実施しなくても、
01:41:22	あると思う。
01:41:23	やはり、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:41:25	このようなことをやっているんな、この予定の時事項でも、例えば配置制限というところ、
01:41:33	今の、要は減却の方が、もっと何か排水が結構激しく書かれてるところもある。
01:41:42	その辺の
01:41:44	1回この容器で、例えば、
01:41:48	1個だけあれ作る。
01:41:50	これ、
01:41:50	事故方向の燃焼度分布っていうのは何か考えられてました。
01:42:01	持久
01:42:02	制限が課された。
01:42:15	だから、今日はそれでね、ある程度だだろうな。
01:42:19	これで判断できるっていうところがあれば、こう違うんだけど後、この設計はこうなんだから大丈夫ですよっていうようなことをいろいろ、次回以降、いろいろ、
01:42:29	並行して走ってる、兼用キャスクが施設の方の型式なり何なりで、いろいろ出てきてる、今現状があって、その辺でやっぱり同じようなレベルで、
01:42:40	あちらは同じくこんなこと考えますとこんなこと考えましたっていうことと同時に、
01:42:44	同じ軽水炉の使用済燃料を収納する容器として、
01:42:49	その辺が、
01:42:51	どのように考えてるのかっていうの、ある程度こちらとしても、
01:42:55	同じスタンスで確認していかなきゃいけないというところを挙げて、要は、その辺で、今の考え方のだと考えてるかと考えてますか。
01:43:05	平均燃焼6歳高燃焼度とあと、それに伴う簡単な配置制限は今入ってますけども、
01:43:14	それ以上のものが本当に必要なのか必要じゃないのかっていうようなところ。
01:43:19	理由を、
01:43:22	事実確認なんですけども、
01:43:30	安倍です。
01:43:34	今、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:43:35	何か起こった、いや、全然いいです。だから次回そういうことをしたいということで、営業統括室の審査状況よくよくもうこれを見て、違いが絶対出てくるね。
01:43:48	それが、この違いが違いのままでもいいのであれば、それでいいんですよって説明をいろいろ、
01:43:57	確認していきたいと。
01:44:03	原燃輸送野島です。
01:44:06	一応平均ファクターについては考慮してます。
01:44:11	事故報告金ファクターは、
01:44:14	ちょっと集めましたけども3、
01:44:17	はい。
01:44:17	3段階、
01:44:20	3段階平均化を考慮し、
01:44:24	移動です。
01:44:25	はい、わかりました。その辺また、確認させていただきたいと思うので、またご説明をお願いします。
01:44:34	はい、承知しました。
01:44:39	規制庁浜ですけど他にございますか。
01:44:45	なければちょっと事務的な話に移りたいと思うんですけど、よろしいでしょうか。
01:44:51	今日、ヒアリング、回答が出たものと出てないんです。
01:44:58	回答出てないものとかについては近いヒアリングで確認するということになるかと思います。準備ができれば、ご連絡いただきたいと思います。
01:45:08	この前にこちらからさらに各事項を
01:45:15	何ていうかね、ヒアリングするために、ヒアリングを開催するかもしれません。
01:45:21	準備ができれば教えてください。こちらから、次回の日程を調整することもあり、
01:45:27	ということでよろしいですかね。
01:45:33	はい。
01:45:35	次、今日いただいたコメントっていう
01:45:40	フォーマットというか、
01:45:42	そういう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:45:47	A 規制庁さんもですけども、特に決まった形でやって欲しいということはないんですけども、
01:45:52	申請書に反映すべき内容であれば、申請書がどういうふうに修正されるのかといった形を見せていただいた方がわかりやすいかなというふうに考えております。
01:46:05	わかりました。
01:46:07	我々のメンバーに審査です。
01:46:16	じゃ、よろしいでしょうかね。
01:46:19	それではですね本日の原燃輸送株式会社のヒアリングをこれで終了いたします。
01:46:27	或いは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。